を追加した。

OH30年度の取組状況 :H30年度実施 :H29年度以前実施 :H30年度未実施 :R元年度以降実施 常総市 下妻市 関東地勢 気象庁 国土地理院 茨城県 古河市 結城ī 龍ケ崎市 2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組 ■避難勧告の発令に着目したタイムラインの作成 ・ 避難勧告の発令に着目したタイムラインの作成 作成に必要な水位情報等の提供
 タイムラインを実際に活用し、見直しを行うことで、より実用的かつ実効的なものとするためにタイムラインチェックシート(案)を作成し、タイムラインを充実させるための仕 - マイタイムラインノート作成で使用する地理院地図の操 - タイムラインの策定を支援 ・避難勧告に着目したタイムラインについては策定済み ・チェックシートを用いた確認、更新を行っている ・避難勧告に着目したタイムラインについては策定済み ・チェックシートを用いた確認、更新を行っている ・ 避難勧告に着目したタイムラインについては策定済み 避難勧告に着目したタイムラインについては策定済み ・鬼怒川・小貝川タイムラインの一部見直しを行った。 チェックシートを用いた確認、更新を行っている チェックシートを用いた確認、更新を行っている ・タイムラインに基づく首長等も参加した実践的な訓 ・ホットライン訓練を実施【H30年度】 ・H30.9.2に風水害を想定した市防災訓練を実施【H30年 ・トップセミナーの開催 ・小貝川・利根川洪水避難計画の実証訓練としてH30.2.14 •タイムラインを活用した情報伝達演習を実施 ・図上型防災訓練のモデルの構築【H28年度】 に図上訓練を行った
・ホットライン訓練を実施
・H30.7.1に下館河川事務所と連携した洪水情報伝達演習
(マイ・タイムライン検証訓練)を川原代地区で実施 ・常総市のタイムラインを活用した情報伝達演習に参加 ・ホットライン訓練を実施 ・タイムラインを活用した情報伝達演習に参加(龍ケ崎市) 情報伝達演習を実施 ・実践的な訓練実施の検討 し間堀川への流入水路に着目したタイムラインを活用 |・ロールプレイング等の実践的な訓練実施の検討 下館河川事務所主導のもと、タイムラインに基づく図上訓 ・実務レベルの情報伝達訓練の実施 | ※タイムラインに基づく住民参加の避難訓練を、防災行政 | 練を実施。 | 無線や緊急速報メールを使用し実施。対策本部長として、 | 首長が勧告等を指示 ・ホットライン訓練を実施 - ホットライン訓練を実施 ・八間堀川への流入水路に着目したタイムラインを活用し ・つくばみらい市の情報伝達演習に参加【H30年度】 情報伝達演習を実施 ・ 気象情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級 の現象」等の改善(水害時の情報入手のし易さをサ ・H29.5.17より「警報級の現象」について提供を開始。また、7.4より「洪水警報の危険度分布」の提供。 ポート) 基準については引き続き資料を収集し、精度改善に努め ■防災教育や防災知識の普及 ・水災害の事前準備に関する問い合わせ窓口の設 ・水災害等に関する問い合わせ窓口を設置(平常時には ・設置済み ・消防交通課を窓口として設置 ・防災安全課を窓口として設置 ・随時, 問い合わせに対応 ・設置済み ・設置済み ・防災危機管理課にて対応 ・協議会構成員の問い合わせ窓口をHPで公開 ・水防災に関する説明会の開催 ・地域からの要望によるものを中心に、防災出前講座を実施し、防災全般を説明。特に、「自助」「共助」の必要性を - 関係機関と連携した防災対応を行うため、毎年出水期前 ・地域からの要望によるものを中心に、各出前講座の中で防災全般について説明会を実施。そういった説明会の中 に気象防災連絡会を開催 ・市の出前講座「防災のはなし」の際に水防災の説明も 水防災の意識の共有・再確認を図るため「関係機関向 説明し、水災による減災体制の意識の高揚を併せて行っ - 台風の接近に伴う影響や防災上の留意事項について、 台風説明会を開催して、注意、警戒を呼びかけ - 気象台の見学やお天気教室のイベントを開催し、水防災 ハザードマップ説明会を実施 ・自主防災組織の必要性や防災への意識向上を図る研 で水防災の説明も行っている - 要請があり次第、実施 で水防災の説明も行っている H30.6.17に北文間地区にて24人の住民の方にマイ・タイトを浸水想定区域の説明等を行った。【H30年度】 •H30年度住民避難力強化研修を久保田地区で開作 ・首長との意見交換を実施 ムライン作成講座を実施 市長と語ろうまちづくりと題した、各河川の浸水想定区域 に関する説明等を実施 の地域を対象とした水防説明会を開催した ・教員を対象とした講習会の実施 ・平成30年度常総市小中学校一斉学校防災訓練で実施するマイ・タイムラインの作成に向けて学校教員にマイ・タイムラインと水防災の取り組みについて学んでもらい、使用教材(逃げキッド)及び実施方法について意見交換を実講習会を実施している ・H25.6.6より市内小中学校・高等学校より選出された委員 組織する「古河市学校防災推進委員会」を設置し、年数回 (引き続き学校担当課と調整していく) 小中学校一斉学校防災訓練で実施するマイ・タイムライ ンの作成に向けて学校教員にマイ・タイムラインと水防災の取り組みについて説明を受け、使用教材(逃げキッド) ・防災訓練の際に、小・中・高の教員に向けた防災教育を ・R元年度の実施に向け、校長会で説明した。【H30年度】 - 要請があり次第、実施 の情報交換及び研修会を実施している 及び実施方法について意見交換を実施 ・小学生を対象とした防災教育の実施 v中学校に職員を派遣して、防災に関する講演を実施し ・小学校3校、中学校1校で水防教育(マイタイムラインを ・H30.9.3の市内小中学校防災訓練において, 小中学生を ・常総市内の小中学校防災訓練において、小中学生に防 ・社会・理科等の教科や道徳・特別活動において安全なく ・市内の一部の小学校で防災教育を実施 災講習を実施 小中学校を対象とした水災害教育を防災気象アドバイ ・幼小中学生向けの防災教育・工事現場見学会を実施 ザー(委託)により実施 対象に防災講習を実施。 小中学生による気象台の見学を受け入れ、気象や防災 •R元年度に各4校(小学校3校、中学校1校)で実施予定 ・出前講座等を活用した講習会の実施 要請により、逃げキッドを活用する等、結城市、下妻市、 常総市、取手市、つくば市、筑西市、坂東市、利根町の小 ・「自主防災組織リーダー研修会」や「いばらき防災大学」 を開催し、気象情報の利活用等についての講義や自主防 災組織の活動事例の発表報告等を行った。 中学校を対象に防災・減災に関する教育を積極的に実施
・6月23日に赤プルとつくろう マイ・タイムライン〜おめー
ら みんなで 逃げキッド! 〜を実施
・8月3日、防災講話という形にて真岡市防災組織リーダー ら みんなで 逃げキッド!~を実施 ・8月3日、防災講話という形にて真岡市防・8月26日、9月1日にお天気キャスターによるマイ・タイム 向けに防災情報の普及啓発を行なった。 ・住民避難力強化事業を実施(地域オリジナル防災マップ,マイ・タイムラインの作成等をワークショップ形式で実 •6月9日、利根川水系連合の水防技術講習会にて講師対 ライン作成講座を実施 ※実施にあたっては逃げキッドを活用した 応を実施。および、水防技術の実習に参加。 H29年度:8箇所で開催 H30年度:約20箇所で開催 2月28日鬼怒川・小貝川流域の水防活動に関する講演 - プッシュ型の洪水予報等の情報発信 ・全国に先駆けて、鬼怒川(常総市)で配信を開始 ・配信に合わせて、常総市内の訓練配信を実施 平成29年5月1日より、国が管理する洪水予報河川のう 、自治体や携帯事業者との調整等が整った市町村に配 ・水位計やライブカメラの情報をリアルタイムで提供 ・水位計やライブカメラの情報をリアルタイムで提供する ■共助の仕組み強化のための取組 ・令和元年度の協議会資料より、介護保険課と情報共有 する。【R元年度~】 ・防災部局だけでなく高齢者福祉部局につい ても、協議会への参加や協議会に関する情 H30年度までは高齢福祉担当部署に協議会内容の情報 報共有を実施 鬼怒川及び田川放水路の浸水想定区域内にある要配慮 者利用施設を高齢者福祉部局に確認してもらい, 県の説 明会への参加呼びかけを共同で実施した。 協議会の取組み内容の周知や先進事例を参考に連携強 共有は未実施だったので今後協議会参加や情報共有に 高齢者福祉部局に情報提供予定 ・地域包括支援センターにハザードマップの掲示をする。 •地域包括支援センターにハザードマップの 実施済:水防法の要配慮者利用施設に関する説明会へ ハザードマップの掲示等はまだ実施していない。今後地域 【R元年度】 掲示や防災関連のパンフレット等を設置 執務室にわが家の防災ガイドブックを配備し、ハザード 包括支援センターと調整して「防災の手引き」の設置につ・警戒レベルに係るチラシを介護保険課に設置する。【R の参加取りまとめ依頼の過程でハザードマップを掲示し - 福祉部局が入る健康の駅にハザードマップ等を設置 ・地域包括支援センター・ケアマネージャーへのハザードマップ等の説明の実施を検討する。【R元年度】 ・ケアマネージャーに災害・避難カードについて説明し、今 ・地域包括支援センター・ケアマネジャーと連 電子@連絡帳JOSOシステム稼働開始(H31.4):在宅医 療と介護の連携推進のため、多職種協働で情報共有する 携した水害からの高齢者の避難行動の理解 促進に向けた取組の実施 後の実施について検討する。【R元年度】 ■災害を我がことと考えるための取組 ・9月2日に実施した市防災訓練において、ハザードマップ ・ハザードマップの訓練等への活用 北文間地区で実施したマイ・タイムライン作成講座にて市洪水ハザードマップ「防災の手引き」を活用 ·庁内図上訓練でハザードマップを活用している。 ・市内の小中学校4校(小学校3校、中学校1校)において、 水防教育としてマイ・タイムライン作成講座を行った。【H30 ・マイ・タイムライン作成講座の実施 年度】
・市防災訓練において、市長が講師となり「マイ・タイムラ 校教員・生徒や民生委員・町内会・ボランティア協議会に ・住民避難力強化事業 H30年度:16市町村にて17回 川原代地区・北文間地区にてマイ・タイムライン作成講座 ・市内行政区に対して計3回実施。 検討中 H30年度マイ・タイムライン作成者1万人突破。 を実施(H29.11, H30.6) イン作成講座」を実施予定【R元年度】 対し、計5回の講座を実施 ・2月9日、市長を含む市民が「マイ・タイムラインリーダー 養成講座」に参加した。【H30年度】 ・地域の防災リーダーの育成 - 茨城防災大学 H30年度: 2回実施 - 自主防災組織リーダー研修会 H30年度: 3回実施 防災士連絡協議会および自主防災組織に対し、マイタイムラインリーダー認定講座と電子版マイ・タイムライン作成教材を活用した指導者育成講座の実施。 ・地域の防災リーダーのために防災士資格取得の補助金 検討中 市内防災士にマイ・タイムラインリーダー認定講座を実施 自主防災組織の連絡会の立ち上げに向け準備を行 マイ・タイムラインリーダー認定講座を全6開催。 自主防災組織リーダー研修会へ講師を派遣している ・市役所本庁舎において水防災に関するパネル展を実施 ・水防災意識強化週間における集中的な水 龍ケ崎市役所1階に水防災意識社会に関するパネル展を 実施(9月第1週) -9月3日から10日を「水防災意識強化週間」と定め、集中 防災に関する普及・啓発活動の実施 ・水防災意識強化週間の周知を実施・水防災意識強化週間にパネル展を実施 常総市小中学校一斉防災訓練シンポジウム開催(防 的に普及・啓発活動等に取り組み、水防災パネル展を全・水防災意識強化週間にパネル展を実施 ・水防災意識強化週間の周知を実施 ポスター等を掲示 ・市民等を対象とした「マイタイムラインリーダー養成講座」に参加。(市長も参加)【H30年度】 ・6月17日に行われた龍ヶ崎市北文間地区マイタイムライ (取組方針に記載はないが、実施した取組内容) ・減災対策協議会担当者会議に参加(広域避難計画、マイ・タイムライン等が議題) ・減災対策協議会担当者会議に参加(広域避難計画、マ ■事業や防災情報の発信(Facebook、チラシ、パンレット、 減災対策協議会担当者会議に参加水防災意識強化週間の周知を実施 •減災対策協議会担当者会議に参加(広域避難計画、 ・減災対策協議会担当者会議に参加(広域避難計画 ・減災対策協議会担当者会議に参加(広域避難計画が議 - 一般住民向け、自主防災組織向けパンフレットの作成 イ・タイムライン等が議題) ・水防災意識強化週間の周知を実施 •減災対策協議会担当者会議に参加 ン作成講座を傍聴【H30年度】 ・水防災意識強化週間の周知を実施・6月23日に行われた常総市マイタイムライン作成講座を・水防災意識強化週間にパネル展を実施 イ・タイムライン等が議題) ・水防災意識強化週間の周知を実施 鬼怒川・小貝川上下流域の市町・県・国の実務を担う担 当者を集めた会議を開催 ・水防災意識強化週間にパネル展を実施 ・防災タウンページを作成し、県内全世帯・事業所に配 傍聴【H30年度】 ・水防災意識強化週間の周知を実施

布。(NTTタウンページとの共同事業)

別沃咨判1
川次省和

ОН	30年度の取組状況	:H29年度以前5	実施 :H30年度実施	:H30年度未実施	:R元年度以降到	<b>手施</b>				別添資料1
項目 事項	内容	関東地整	気象庁	国土地理院	茨城県	古河市	結城市	龍ケ崎市	下妻市	常総市
2)ソフト対	策の主な取組 ②洪水氾濫による被害の軽減、避難	雄時間の確保のための水防活動の取組								
	リ効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化									
	・水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施					•実施済み(継続)	・実施済み(継続) 無線やメール等を活用し、情報伝達手段を確保している	・消防団の各訓練の中で車載型無線機を用いた通信訓約を行っており、また災害対策本部から水防団への連絡体制を定めており、情報提供を実施している		<ul><li>年間を通して定期訓練の実施及び幹部団員の教養訓練を実施。</li><li>H31.2.24市防災訓練で伝達訓練を実施。</li></ul>
	・水防団同士の連絡体制の確保					- 実施済み(継続)	- 実施済み(継続) 連絡体制を確保する	・水防団の連絡体制の強化のための携帯無線を配備	通信機器については検討中     緊急連絡先を作成済み	・幹部団員については、緊急連絡先を作成している
	・水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間の共同点検									
		・重要水防箇所等の共同点検を実施	・H30年度の重要水防箇所等の共同点検に参加 ・H31年度についても参加する予定		・河川事務所が実施する共同点検に毎年参加 ・県管理河川において実施する減災対策協議会で、市町村と共同した点検方法等について検討を進める	・河川事務所が実施した重要水防箇所等の共同点検に参加 加	・実施済み(継続) 河川事務所が実施する重要水防箇所等の共同点検に参加	- 河川事務所が実施する共同点検に参加(年度内計2回)		、・下館河川事務所・茨城県・自治区長・水防団・市で共同 点検を実施 【H28年度~】
	- 関係機関が連携した実働水防訓練の実施	・水防管理団体が行う訓練への参加 ・「減災対策協議会 担当者会議」にあわせて、国・県・市 町の水防担当者が集まり、水防資機材の訓練を実施	・国及び自治体が行う水防訓練へ参加		・水防管理団体が行う訓練へ、毎年参加	- 利根川水系合同水防訓練及び関係機関が行う水防訓網に参加	東・実施済み(継続) (河川事務所・土木事務所等の指導の下実施)		•陸上自衛隊古河駐屯地、下妻消防署、下妻市建設業	<ul><li>・利根川水系合同水防訓練、鬼怒・小貝水防連合体水防 訓練等、関係機関が行う水防訓練に参加</li></ul>
	・水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定を促進					・消防団の募集広報を市広報誌、ホームページ、チラシに掲載	・実施済み(継続) 消防団が水防団を兼ねているため、消防団員募集を実施	・消防団の募集広報を市広報誌やホームページに掲載したとともに、市内行事において消防団の募集を実施	・消防団(水防団)員募集ポスター(消防庁作成)を消防団 ・各分団が活用【H30年度】 ・消防団(水防団)員募集のパンフレット(消防庁作成)を 消防交通課窓口に設置【H30年度】	・消防団の募集広報をポスターに掲載し、公共施設に掲
	・地域の建設業者による水防支援体制の検討・構築					・市建設業協会と災害協定を締結しており、水防支援体制についても構築済み	・地元の建設関係団体と災害時応援協定を締結済み	・市建設業組合との間で、風水害等の応急対策を含む災害協定を結んでおり、小貝川・利根川洪水避難等図上訓練に参加してもらった(H30.2.14)	・H30.9.2に風水害を想定した市防災訓練を、下妻市千代川建設業協会と協力して実施し、道路等土砂撤去訓練を実施【H30年度】	
■その他 (取組方金	<b>十に記載はないが、実施した取組内容)</b>	-2月28日に鬼怒川·小貝川流域の水防災に従事する者を対象に鬼怒川·小貝川流域における水防活動に関する講演会を開催	・2月28日に開催された、鬼怒川・小貝川流域の水防災に 従事する者を対象にした、鬼怒川・小貝川流域における 水防活動に関する講演会へ参加	・2月28日に開催された、鬼怒川・小貝川流域の水防災に 従事する者を対象にした、鬼怒川・小貝川流域における 水防活動に関する講演会へ参加	・2月28日に開催された、鬼怒川・小貝川流域の水防災に 従事する者を対象にした、鬼怒川・小貝川流域における 水防活動に関する講演会へ参加	H30年度は特になし	・2月28日に開催された、鬼怒川・小貝川流域の水防災に 従事する者を対象にした、鬼怒川・小貝川流域における 水防活動に関する講演会へ参加		・9月9日に行われた常総市防災シンポジウムを傍聴【H36年度】	
2)ソフト対	策の主な取組 ③一刻も早い生活再建及び社会経済	斉活動の回復を可能とするための排水活動の取組								
	水計画(案)の作成及び排水訓練の実施									
	・排水機場・樋門・水門等の情報共有、排水手法等の検討を行い、大規模水害を想定した排水計画 (案)を作成	・氾濫ブロックに応じて排水ポンプ車の待機箇所、配置箇所、進入ルートを選定した緊急排水計画(案)を作成		・計画作成に参考となる地理空間情報を整備、公開している。	・氾濫ブロックに応じて排水ポンプ車の待機箇所、配置箇 所、進入ルートを選定した緊急排水計画(案)を作成	・氾濫ブロックに応じて排水ポンプ車の待機箇所、配置箇 所、進入ルートを選定した緊急排水計画(案)を作成	・氾濫ブロックに応じて排水ポンプ車の待機箇所、配置箇所、進入ルートを選定した緊急排水計画(案)を作成	・氾濫ブロックに応じて排水ポンプ車の待機箇所、配置箇所、進入ルートを選定した緊急排水計画(案)を作成・排水ポンプの設置箇所の選定まで行った排水計画の作成に向け、市内排水機場の現場状況等の確認を行っている	│・氾濫ブロックに応じて排水ポンプ車の待機箇所、配置筐 □ 所、進入ルートを選定した緊急排水計画(案)を作成【H30	・氾濫ブロックに応じて排水ポンプ車の待機箇所、配置箇所、進入ルートを選定した緊急排水計画(案)を作成
	・排水計画に基づく排水訓練の実施	・国・自治体・災害協定会社が参加できる、排水ポンプ車を含む災害対策用機器の操作講習会を実施・各自治体が開催している水防演習会場に、排水ポンプ車などの災害対策用機器を派遣・「減災対策協議会 担当者会議」にあわせて、市町・県・国の水防担当者が集まり、災害対策用機器操作講習会を実施	・要請があり次第、実施	- 要請があり次第、実施		・「減災対策協議会 担当者会議」にあわせて開催された、災害対策用機器操作講習会に水防担当者が参加	「減災対策協議会 担当者会議」にあわせて開催された、災害対策用機器操作講習会に水防担当者が参加     ・排水計画に基づく排水訓練については検討中(排水計画策定後に順次実施予定)	・排水訓練については各排水施設管理者等が各々で操作 確認等を実施予定	作 ・計画策定後に訓練の実施を検討予定	・排水計画に基づく排水訓練については訓練の実施を検討 【R元年度~】
■その他 (取組方金	けに記載はないが、実施した取組内容)	•H30年度は特になし	-H30年度は特になし	-H30年度は特になし	-H30年度は特になし	•H30年度は特になし	-H30年度は特になし	-H30年度は特になし	•H30年度は特になし	

OH30	)年度の取組状況		: H29年度以前実施	: H30年度実施	:H30年度未実施	:R元年度以降実施			別添資料1
項目事項	内容	取手市	つくば市	守谷市	筑西市	坂東市	つくばみらい市	八千代町	利根町
	可川内で安全に流す対策								
+共成	怒川> ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ の他区間の堤防整備 ・ ・ ・ ・ の他区間の堤防整備 ・ ・ ・ の他区間の堤防整備 (大形橋より下流) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・								
	理型ハード対策								
く小り ・天 <sup>3</sup> ・裏	貝川> 端の保護 法尻の補強								
- 雨量	動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備 量・水位等の観測データ及び洪水時の状況を把 云達するための基盤の整備								
- 防災	炎行政無線の改良、防災ラジオ等の配布	・防災ラジオの導入について検討中 ※デジタル防災行政無線完備済み	<ul><li>・小貝川や桜川の洪水浸水想定区域等に防災行政無線 子局を増設</li></ul>	- 緊急速報メール等で周知 - 防災ラジオに代わる新たなシステム(携帯アプリ)を導入。(防災も含めた情報を市と住民の双方向で通信可能な市民生活総合支援アプリ)	・実施済み(継続) ・防災行政無線の設置位置を変更 ・防災行政無線のスピーカーの向きの調整を実施	・防災ラジオの戸別配付を実施【H28年度~】	- 防災行政無線のテレホンサービスは、H28.11月から開始 し、登録制メール配信については、H27.10月から実施済 み	・防災無線子局を1基増設 ・防災無線子局を調整、移設 ・デジタル無線機を購入	・H29年度〜H30年度において、防災無線(同報系)デジタル化工事を実施
	方活動を支援するための新技術を活用した水防材等の配備	- 排水ポンプ車を購入した (H29.3月)		・水防団(消防団)へ資機材の充実を図る 【H30年度~】	- 新技術を活用した水防資機材等を整備	・水防活動に必要と思われる資機材を調査し、整備を検 討 【H30年度~】	<ul> <li>新技術を活用した水防資機材等の整備を進める</li> <li>H24~H27消防団に対し、ライフジャケットを整備済み。</li> </ul>	・ 新技術を活用した水防資機材等の整備を進める	・水防団(消防団)の安全を確保するための資機材を整備
• 簡 易 ラの is	易水位計や量水標、 <mark>簡易型河川監視<del>CCTV</del>カメ</mark> 設置								
・浸水の整備	k時においても災害対応を継続するための施設 備及び自家発電装置等の耐水化	対象施設:取手市役所本庁舎 対応:浸水想定区域外にあり、H17年より非常用電源にいては96時間を確保 以上により対象なし	つ ※浸水想定区域になし	※浸水想定区域になし	※浸水想定区域になし	・新庁舎の稼働により、自家発電装置の耐水対策を実施 【H28年度】	- 防災行政無線や県防災システムの自家発電装置を3階 屋上に設置済み	対象施設:八千代町役場 本庁舎 対 応:H17 年度施工 ・庁舎の耐水性確認済(浸水想定区域外) 以上のため対象なし	※浸水想定区域になし 自家発電装置も設置されている
■その他 (取組方針に記載	載はないが、実施した取組内容)	• H30年度は特になし	- H30年度は特になし	- H30年度は特になし	- H30年度は特になし	- H30年度は特になし	タイムラインに基づく情報伝達訓練を実施。	- H30年度は特になし	・利根川の水位を確認する等の目的で、役場の庁舎屋上にライブカメラを設置
	ナナンロック (4) ツット (2) ロノー ウルナ ファキナシ へん								
■広域避難・想定	主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的 難を考慮したハザードマップの作成・ 周知等 足最大規模降雨による浸水想定区域図(鬼怒 ト貝川・八間堀川)の公表								
·想定 怒川·	定最大規模降雨による氾濫シミュレーション(鬼・小貝川・八間堀川)の公表								
- 広域		<ul> <li>・茨城県主催である広域避難検討ワーキンググループ参加し、検討</li> <li>・広域避難計画策定に向けた基本事項調査を実施</li> <li>・協議会の中で広域避難計画を策定【H30年度】</li> </ul>	・茨城県主催である広域避難検討ワーキンググループに参加し、検討     ・広域避難計画策定に向けた基本事項調査を実施     ・広域避難受け入れのための施設を選定【H28年度】     ・協議会の中で広域避難計画を策定【H30年度】		<ul> <li>・茨城県主催である広域避難検討ワーキンググループに参加し、検討</li> <li>・広域避難計画策定に向けた基本事項調査を実施</li> <li>・協議会の中で広域避難計画を策定【R元年度】</li> <li>・(H28.8.10付)水害時における結城市避難所の指定(川</li> </ul>	<ul><li>・広域避難計画策定に向けた基本事項調査を実施</li><li>・協議会の中で広域避難計画を策定【H30年度】</li></ul>	<ul><li>広域避難計画策定に向けた基本事項調査を実施</li><li>協議会の中で広域避難計画を策定【H30年度】</li></ul>	<ul><li>広域避難計画策定に向けた基本事項調査を実施</li><li>協議会の中で広域避難計画を策定【H30年度】</li></ul>	│•協議会の中で広域避難計画を策定【H30年度】
- 広域	或避難を考慮したハザードマップの作成・周知				島地区鬼怒川西側地区住民の結城市への避難について) て)	・想定最大規模降雨における洪水を対象にハザードマッ	・想定最大規模降雨における洪水を対象に、広域避難計	・想定最大規模における洪水ハザードマップ作成全戸配布	<ul> <li>・稲敷広域圏内市町村と災害時の相互応援に関する協定を結び、広域避難体制の整備を開始(H29.1.27)</li> <li>・防災の手引き及びハザードマップを作成し、防災の手引</li> </ul>
	· _^   _+ _ ~   ·   ·   ·   ·   ·	- 広域避難計画も反映した洪水ハザードマップを作成し全戸配布	、「河川事務所や炎城県の浸水想定区域見直し後にハサードマップを策定し、全戸配布【H29年度】	- 画も反映した洪水ハサードマッフを策定し、全戸配布 (H31.2.8) 【H30年度】	戸配布 ・H29に新たなハザードマップを作成し、全戸配布【H30年 度】	- 想定最大規模降雨における洪水を対象にハザードマップを改訂 - 広域避難計画を考慮したマップ作製を検討【R元年度~】	画も及味した展示パリートマップを東定 ・洪水ハザードマップのポスティングによる全戸配布 (H30.8月)	【H29年度】 ・防災情報の全戸配布により洪水ハザートでの周知【H30年度】	・防災の手引き及びハザードマップを作成し、防災の手引きの中にはマイタイムラインを掲載し、各戸配布による周知を図る
・まるこ	らごとまちごとハザードマップ整備・拡充	- 小貝川並びに利根川の洪水浸水想定図の告示が行れれた後に設置について検討中	・洪水浸水想定図の公表後、検討を行い、公共施設や電柱を中心に、表示看板の設置 【H29年度~】 ・検討中		・検討中 ・ハザードマップを踏まえて実施のため	・H24,25年度に河川沿いや浸水が想定される地域の電柱 に標高を表示	・洪水浸水想定図の公表後、設置に向けた検討 【H29年度~】	- 検討中	・避難所, 避難場所の案内看板を設置 ・浸水想定深の表示看板については, 今後検討
- 要配促進			・浸水想定区域の見直しが完了した後に、対象施設につ	・要配慮者施設において策定している避難計画に基づき訓練をしていただくよう支援していく	・検討中 ※避難計画の更新を推し進める手法を検討中	<ul> <li>・地域防災計画に位置付け、避難計画作成及び訓練実施を支援【R元年度】</li> <li>・担当課と調整を図り、浸水想定区域内の要配慮者施設における避難確保計画の作成状況調査を実施</li> </ul>	2月21日に開催された避難確保計画の作成に関する要配 慮者利用施設管理者等説明会に関し、計画未作成の対 象施設への参加を促した	- 要配慮者利用施設の避難計画作成を支援	- R元年度以降実施を検討
	デードマップポータルサイトを活用した周知サト、地図情報の活用								

OH:	30年度の取組状況		: H29年度以前実施	: H30年度実施	:H30年度未実施	:R元年度以降実施			別添資料1
項目事項	内容	取手市	つくば市	守谷市	筑西市	坂東市	つくばみらい市	八千代町	利根町
	策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的 難勧告の発令に着目したタイムラインの作成								
	・避難勧告の発令に着目したタイムラインの作成			<ul><li>避難勧告に着目したタイムラインについては策定済み</li><li>チェックシートを用いた確認、更新を行っている</li></ul>	<ul> <li>避難勧告に着目したタイムラインについては策定済み</li> <li>チェックシートを用いた確認、更新を行っている</li> </ul>	<ul><li>避難勧告に着目したタイムラインについては策定済み</li><li>チェックシートを用いた確認、更新を行っている</li></ul>	<ul><li>避難勧告に着目したタイムラインについては策定済み</li><li>チェックシートを用いた確認、更新を行っている</li></ul>	<ul><li>避難勧告に着目したタイムラインについては策定済み</li><li>チェックシートを用いた確認、更新を行っている</li></ul>	<ul><li>・避難勧告に着目したタイムラインについては策定済み</li><li>・チェックシートを用いた確認、更新を行っている</li></ul>
	<ul><li>●タイムラインに基づく首長等も参加した実践的な訓練</li></ul>	<ul><li>ホットライン訓練を実施</li><li>ロールプレイング等の実践的な訓練実施の検討</li></ul>	<ul><li>・職員図上訓練を実施 【H29年度~】</li><li>・ホットライン訓練を実施</li></ul>	<ul><li>ホットライン訓練を実施</li><li>発災対応型防災訓練の実施(H30.9)</li></ul>	<ul><li>⋅H28.8.23図上訓練の実施</li><li>⋅ホットライン訓練を実施</li></ul>	<ul><li>・ホットライン訓練を実施</li><li>・タイムラインに沿った実践的な訓練を実施予定【R元年度】</li></ul>	- 職員参集の訓練を実施し、初動態勢のとり方を検証 - ホットライン訓練を実施	<ul><li>総合防災訓練を実施</li><li>ホットライン訓練を実施</li></ul>	- ホットライン訓練を実施
	・気象情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善(水害時の情報入手のし易さをサポート)								
■ Rt	 災教育や防災知識の普及								
	火教育や防炎知識の音及 ・水災害の事前準備に関する問い合わせ窓口の設 置	- 設置済み	- 危機管理課にて対応	■設置済み	- 設置済み	- 交通防災課にて対応	防災課にて対応	- 消防交通課にて対応	- 総務課 消防交通係にて対応
	・水防災に関する説明会の開催	- 改旦/月07		- 改旦 <i>冯 0</i> 7	- 改旦/月07	一又地別交話にて対心		「月別又世話にて対心	「心が赤(日))又地(木))(と))心
		・東京大学 片田特任教授にお越しいただき、防災講演会 を実施	- 浸水想定区域の見直しが完了した後に、対象地域について実施を検討 【H29】 - 見直し後の浸水想定区域を受け、地域検討中 【H30年度】 - H31年3月に地域の防災リーダーである防災士向けの防災検討会を実施。	・区長・自主防災組織を対象とした防災講演会の開催(H 30.5.20)	・実施済み(継続) ・自治会や企業からの要請により出前講座を実施 ・H30.8.18に浸水被害の経験がある地区を対象に防災講 演会を行い、水防・地域防災について下館河川事務所長 より御講話を頂いた。	・防災出前講座や行政区向け防災説明会等で実施	地域住民を対象としたマイ・タイムライン講座(H30.8月)及び住民避難力強化事業(H31.2月)等を実施	・総合防災訓練時に、講演会を開催、職員派遣による災害情報の伝達 ・西豊田地区住民の方にマイ・タイムライン作成講座を実施	- 町の出前講座を開催し、ハザードマップや災害情報の収
	•教員を対象とした講習会の実施								
		・一部の小学校において教員も含めたマイ・タイムライン 講座を実施	・つくば市学校防災推進委員会にてマイ・タイムラインづく り事例の説明を受けた	・要望のあった小・中学校を対象に実施した。	・学校防災研修会において、逃げキッドを活用し、市内の小中学校の先生など関係者42名が講演に参加 (H29.11.24)	・地域と小学校の合同防災訓練と併せて実施	- 関係機関と検討中	- 関係機関と検討する	- 今後, 町教育委員会と調整
	・小学生を対象とした防災教育の実施	・一部の小学校においてマイ・タイムライン講座を実施	・つくばスタイル科で実施済み 【H30年度】 吉沼小学校で小学生向けの防災講習を実施	- 要望のあった小・中学校を対象に実施した。	・実施済み(継続) 3小学校で実施	- 地域と小学校の合同防災訓練にて防災についての講座 や説明を実施	- 関係機関と検討中		・H30.9.21に、町内小学校1校で、下館河川事務所主催によるマイタイムライン講座と併せて、町ハザードマップを使用し防災講習を実施
	・出前講座等を活用した講習会の実施								
	・プッシュ型の洪水予報等の情報発信								
	・水位計やライブカメラの情報をリアルタイムで提供								
	助の仕組み強化のための取組 ・防災部局だけでなく高齢者福祉部局についても、協議会への参加や協議会に関する情報共有を実施	今後実施予定。		高齢者福祉部局に対し、協議会に関する情報を共有予定 (R1年度)	- 担当部局と調整予定	・保健福祉部局や教育部局と協議会に関する情報を共有 していく	関係部局と検討予定	長寿支援課と情報共有をしていく	- 福祉部局と協議し,検討
		地域包括支援センターや要配慮者利用施設に対して、洪水ハザードマップを配布予定	作成したハザードマップを市内の老人福祉センターにおいて設置・配布している。	地域包括支援センターにハザードマップの掲示や防災関連のパンフレット等を設置した。(H30年度)	- 実施済み(継続)	- 坂東市総合防災マップを設置	総合福祉施設きらくやまふれあいの丘にハザードマップを 設置	ハザードマップの掲示、防災関連の掲示板等を設置済み	・地域包括支援センターにハザードマップの設置等を依頼
	・地域包括支援センター・ケアマネジャーと連携した水害からの高齢者の避難行動の理解 促進に向けた取組の実施			関係機関と検討する。(R1年度)	- 担当部局と調整予定	•検討中	防災出前講座の要請があり、ハザードマップを基に実施。	実施を検討する	・地域包括支援センターと協議し、検討
	書を我がことと考えるための取組 ・ハザードマップの訓練等への活用	今後検討する。	真瀬小学校で避難訓練、避難所運営訓練、炊出訓練を実施。	実施について検討する(R1年度)	- 実施済み(継続)	・市防災訓練を、坂東市総合防災マップを活用して実施	実施について検討予定	・総合防災訓練で活用予定	- 今後, 検討
	・マイ・タイムライン作成講座の実施	平成30年度より実施中。	茨城県とともに君島地区でマイ・タイムライン作成講座を 実施。	実施予定(R1年度)	・実施に向けた検討	- 河川事務所から講師を迎えマイタイムライン講座を実施	タイムラインに基づく情報伝達訓練にあわせて、タイムライン講座を実施。	・西豊田地区で実施(H30年度) ・川西地区で実施予定(R元年度)	・町内小学校1校で、下館河川事務所主催によるマイタイムライン講座を実施
	・地域の防災リーダーの育成	リーダー育成のため、防災の出前講座を行う際に随行し ていただいている。	地域の防災リーダーである防災士向けの防災検討会を実施。	実施について検討する(R1年度)	- 実施済み(継続)	- 茨城県と共催で自主防災組織リーダー研修会を実施	マイタイムラインリーダー認定講座を、自主防災組織及び防災士を対象に実施	▶防災士資格助成事業実施	- 今後, 検討
	・水防災意識強化週間における集中的な水防災に関する普及・啓発活動の実施	今後検討する。	水防災意識強化週間に市庁舎でポスターを掲示して周知。	実施について検討する(R1年度)	- 実施済み(継続)	・水防災意識強化週間の周知を実施 ・水防災意識強化週間にパネル展を実施	庁舎ロータリーに啓発用の懸垂幕を設置。	・役場町民ホールで実施	・水防災意識強化週間に利根川・小貝川における水害の歴史写真パネル展を実施
■その他(取組方針	に記載はないが、実施した取組内容)		<ul><li>・水防災意識強化週間の周知を実施</li><li>・水防災意識強化週間にパネル展を実施</li></ul>	<ul> <li>減災対策協議会担当者会議に参加(広域避難計画、マイ・タイムライン等が議題)</li> <li>水防災意識強化週間の周知を実施</li> <li>水防災意識強化週間にパネル展を実施</li> </ul>	<ul> <li>減災対策協議会担当者会議に参加(広域避難計画、マイ・タイムライン等が議題)</li> <li>水防災意識強化週間の周知を実施</li> <li>水防災意識強化週間にパネル展を実施</li> </ul>		<ul><li>水防災意識強化週間の周知を実施</li><li>水防災意識強化週間にパネル展を実施</li></ul>	<ul><li>減災対策協議会担当者会議に参加</li><li>水防災意識強化週間の周知を実施</li><li>水防災意識強化週間にパネル展を実施</li></ul>	<ul> <li>・減災対策協議会担当者会議に参加(広域避難計画、マイ・タイムライン等が議題)</li> <li>・水防災意識強化週間の周知を実施</li> <li>・水防災意識強化週間にパネル展を実施</li> <li>・水防災意識強化週間に利根川・小貝川における水害の歴史写真パネル展を実施</li> </ul>

딘	添	咨	本江	1
וות	冰		不斗	ı

OH:	30年度の取組状況		: H29年度以前実施	: H30年度実施	:H30年度未実施	:R元年度以降実施			別添資料1
項目事項	内容	取手市	つくば市	守谷市	筑西市	坂東市	つくばみらい市	八千代町	利根町
2)ソフト対	策の主な取組 ②洪水氾濫による被害の軽減、避難								
	対果的な水防活動の実施及び水防体制の強化								
	・水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施		・消防団が水防団を兼務しており、無線機を用いた通信訓練を行っている	・消防団が水防団を兼務しており、日頃の訓練や火災現場で行っている	- 実施済み(継続) H30.7.1消防団夏期訓練時に実施	・消防団が水防団を兼務しており、伝達の確認や実施に ついては、日頃の訓練や火災現場で行っている	<ul><li>日頃の訓練や火災現場等で随時行っている</li></ul>		・消防団が水防団を兼務しており、防災無線(移動系)及 び消防団登録メールによる連絡体制を取っている伝達の 確認や実施については、日頃の訓練や火災現場等で行っ ている
	・水防団同士の連絡体制の確保	・ 市から全水防団へ災害時優先携帯電話を配布している	・消防団専用メールにより、各団員への連絡体制の確保をしている ・また、消防団本部、各支団、各分団にて連絡網を作成し、重ねて連絡体制の確保を行っている	・随時連絡体制を整えている	- 実施済み(継続) H30.7.1消防団夏期訓練時に実施	・幹部団員については、メールや連絡網等により連絡体制 を確保している	- 日頃の訓練や火災現場等で随時行っている	・随時連絡体制を整えている	- 防災無線(移動系)及び消防団登録メールにより連絡体制を確保している
	・水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間の共同点検				□ +た 2 マ フ , (4 N/4 4 ± )	4世世ニーのレオナ 水井田(24叶田) 反目 土啦品 コ			
		<ul><li>河川事務所が実施する重要水防箇所等の共同点検に 参加</li></ul>		・河川事務所が実施する重要水防箇所等の共同点検に 参加(消防団、市民、関係機関も参加)	<ul><li>実施済み(継続)</li><li>河川事務所が実施する重要水防箇所等の共同点検に参加</li></ul>	・利根川については、水防団(消防団)、区長、市職員、河川事務所職員が合同で堤防点検を行っている 【H28年度~】	<ul><li>河川事務所が実施する重要水防箇所等の共同点検に 参加</li></ul>	・毎年、河川事務所が実施する重要水防箇所等の共同点 検に参加	京 ·河川事務所が実施する重要水防箇所等の共同点検に参加
	・関係機関が連携した実働水防訓練の実施								
		<ul><li>・利根川水系合同水防訓練及び関係機関が行う水防訓練に参加</li></ul>	•例年、利根川水系合同水防訓練及び鬼怒・小貝水防連合体水防訓練に参加	- 利根川水系連合・総合水防演習に参観	・実施済み(継続) ・H30.5.27下館河川事務所、筑西土木事務所とともに水防訓練を実施	・利根川水系合同水防訓練及び関係機関が行う水防訓練に参加	・利根川水系合同水防訓練、鬼怒・小貝水防連合体水防訓練等、関係機関が行う水防訓練に参加	・利根川水系合同水防訓練や鬼怒・小貝水防連合体水防訓練等、関係機関が行う水防訓練に参加	・利根川水系合同水防訓練及び水防組合が行う水防訓練に参加
	・水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定を促進		・消防団員の確保に向けた取り組みとして、「学生消防団活動認証制度」や「消防団員サポート事業」の、来年度実施に向け準備を行った	・広報紙やホームページ・成人式等で幅広く募集	<ul> <li>実施済み(継続)</li> <li>消防団の募集広報を広報誌やホームページ掲載し、公共施設に掲示</li> <li>自主防災組織の育成・支援</li> </ul>	-ポスター掲示やイベントでのチラシ配布等で、水防団(消防団)の募集を随時実施	・消防団員の募集を、市・消防署・消防団で連携し、行政協力員等の協力を得ながら、随時募集を実施	・消防団員の募集を消防団を通して、随時実施	・消防団員の募集を消防団を通して、随時実施
	・地域の建設業者による水防支援体制の検討・構築	・市建設業協会と災害協定を締結しており、水防支援体制についても構築済み	・建設関係団体と災害時応援協定を締結済み	- 応援協定締結している災害対策協力会と協議・検討 - 防災訓練への参加	・応援協定を締結している建設関係団体と協議・検討	建設関係凹体と火音時心接励止と神福済の(毋平、)   数は4  について疎認)	・H21.2月に、茨城県建設業協会土浦支部つくば分会と災害協定を締結しており、水防支援体制(水害防止措置作業及び応急普及作業)についても構築済み	・建設業者と災害時応急対策協定を締結済み	・建設業協会と災害応援協定を締結済み
■その他 (取組方針	に記載はないが、実施した取組内容)		-H30年度は特になし	従事する者を対象にした、鬼怒川・小貝川流域における	-2月28日に開催された、鬼怒川·小貝川流域の水防災に 従事する者を対象にした、鬼怒川·小貝川流域における 水防活動に関する講演会へ参加	H30年度は特になし	2月28日に開催された鬼怒川・小貝川流域における水防活動に関する講演会へ参加	・2月28日に開催された、鬼怒川・小貝川流域の水防災に 従事する者を対象にした、鬼怒川・小貝川流域における 水防活動に関する講演会へ参加	- 特になし
2)ソフト対	策の主な取組 ③一刻も早い生活再建及び社会経済								
	水計画(案)の作成及び排水訓練の実施 ・排水機場・樋門・水門等の情報共有、排水手法等 の検討を行い、大規模水害を想定した排水計画 (案)を作成								
				・氾濫ブロックに応じて排水ポンプ車の待機箇所、配置箇所、進入ルートを選定した緊急排水計画(案)を作成		・氾濫ブロックに応じて排水ポンプ車の待機箇所、配置箇所、進入ルートを選定した緊急排水計画(案)を作成	・氾濫ブロックに応じて排水ポンプ車の待機箇所、配置箇所、進入ルートを選定した緊急排水計画(案)を作成	・氾濫ブロックに応じて排水ポンプ車の待機箇所、配置箇所、進入ルートを選定した緊急排水計画(案)を作成	・氾濫ブロックに応じて排水ポンプ車の待機箇所、配置箇所、進入ルートを選定した緊急排水計画(案)を作成
	・排水計画に基づく排水訓練の実施	・排水計画は作成に至っていないが、市で購入した「排水 ポンプ車」を活用した排水訓練を実施	・訓練の実施を検討	・市及び自治会の防災訓練の中に盛り込むか検討中	<ul> <li>排水計画は検討中だが、以下を実施</li> <li>H30.5.30移動式排水ポンプ操作訓練</li> <li>H30.5.27水防訓練と合同訓練</li> </ul>	<ul> <li>水防訓練と合同で実施を検討【R元年度~】</li> <li>H30年度災害対応機器操作講習会に水防担当者が参加</li> </ul>	・排水訓練においた訓練は実施していないが、災害対策 用機器操作講習会に参加。	- 災害対策用機器操作講習会に参加	- H30災害対策用機器操作講習会に参加
■その他 (取組方針	に記載はないが、実施した取組内容)	- H30年度は特になし	-H30年度は特になし	-H30年度は特になし	- H30年度は特になし	- H30年度は特になし	- H30年度は特になし	-H30年度は特になし	- 特になし